

東海市と知多市は新しいごみ処理施設の建設候補地を選定しました

東海市及び知多市は、平成26年2月12日に締結した協定に基づき、両市で構成する西知多医療厚生組合において建設事業を進めてきました。

この度、両市及び組合は、一次選定（簡易評価）で絞り込まれた3箇所の建設候補地について、社会面、自然面、経済面等を総合的に評価する二次選定（詳細評価）を実施し、両市において新しいごみ処理施設の建設候補地等について合意し、平成27年9月14日に合意書を締結しました。

合意の内容及び選定経緯は次のとおりです。

1 合意内容

(1) 建設候補地

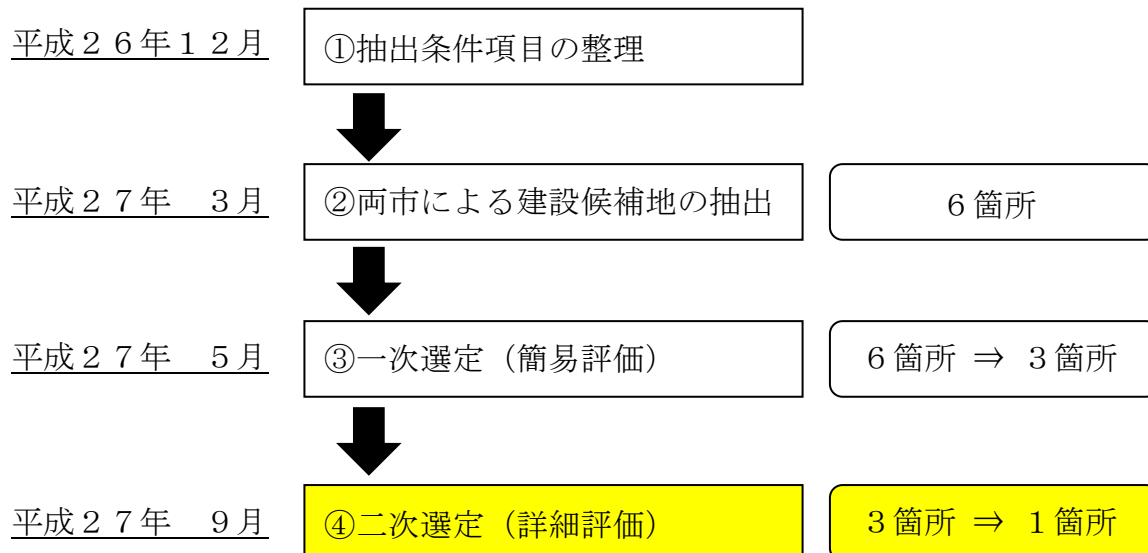
現知多市清掃センター敷地内（知多市北浜町11番地の4ほか）

(2) ごみ処理施設のエネルギー活用

ごみ処理施設の稼働により発生するエネルギーを活用して市民の健康づくり、健康寿命の延伸及び福祉の増進を目的とする温水プール等の健康増進施設を、両市民の利便性を考慮し、現知多市宮海浜プール敷地内（知多市緑町10番地ほか）に、両市が共同して建設します。

2 選定経緯

建設候補地の選定に当たっては、両市から複数の建設候補地を抽出後、一次選定（簡易評価）及び二次選定（詳細評価）を実施し、建設候補地1箇所を選定した。



(1) 二次選定（詳細評価）

ア 評価項目及び評価基準

区分	評価項目		評価基準		
			◎	○	△
基本条件	1	土地の所有状況	構成市又は組合が所有	一部分が民有地である	大部分が民有地である
	2	土地利用規制	(市街化区域)工業専用地域	(市街化区域)工業地域 (市街化調整区域)農用地区域ではない又は農用地区域からの除外が可能	左記以外
社会面	3	想定敷地から半径 500m 以内の戸数	50 戸未満	50～100 戸未満	100 戸以上
	4	主な搬入出道路の車線数	4 車線道路	2 車線道路	1 車線道路
	5	主な搬入出道路の歩道設置の現況	両側歩道	片側歩道	歩道なし
自然面	6	災害への対策の必要数(津波、液状化、高潮、急傾斜地、砂防)	該当なし又は 1 つ該当	2～3 つ該当	4 つ以上該当
	7	想定敷地から半径 500m 以内の自然状況(緑地等面積)の割合	50%未満	50～70%未満	70%以上
経済面	8	組合による建設用地の想定取得費	5 億円未満	5～10 億円未満	10 億円以上
	9	収集運搬経費の想定増加率	25%未満	25～50%未満	50%以上
	10	インフラの整備状況(鉄塔必要想定数、使用可能な水道種類)	相対評価		

イ 評価結果に基づく選定方法

- ・ 3段階評価（◎、○、△）を点数に換算して評価する。
- ・ 基本条件及び自然面は各20点、社会面及び経済面は各30点を満点とする。
- ・ 点数を合計した結果、最上位を最適な建設候補地として決定する。

ウ 二次選定結果（別紙「建設候補地の二次選定結果」参照）

- ・ 総合的な視点から、知多市清掃センター敷地内を建設候補地に選定した。